

JAバンク新潟における担い手支援策について

JAグループ新潟では、平成28年度から実施している担い手向け支援パッケージ「にいがた農業応援プログラム」を下記のとおり、内容を一部見直しのうえ令和3年度も実施いたします。

同プログラムの一つである「にいがた農業応援ファンド」では、新潟県園芸振興基本戦略の取組みを県および関係機関と一体となって一層推進していくため、令和3年度は「1億円園芸産地チャレンジ事業」の助成枠を拡充し、総事業予算枠80百万円にて展開いたします。

また、担い手向け金融支援策として、利子補給および保証料助成について、対象資金を重点化したうえで継続いたします。

JAバンク新潟は、JAグループのネットワークと総合力を発揮し、これらの支援策を活用しながら担い手へのより踏み込んだ支援に向け積極的に取り組んでまいります。

記

1. にいがた農業応援ファンドの展開

(1) 1億円園芸産地チャレンジ事業 <助成枠30百万円>

「新潟県園芸振興基本戦略」で推進する販売額1億円以上を目指す園芸産地において、園芸生産の規模拡大や新たに園芸生産に取り組む担い手に対して、その取組みに要する費用の一部を助成し、取組みを後押しします。昨年度は助成枠を大きく上回る申請があったことから、助成枠を拡充しました。(20百万円⇒30百万円)

※助成枠を上回る申請があった場合、抽選とします。

(2) 園芸生産拡大支援事業 <助成枠30百万円>

【担い手向け：20百万円、産地向け：10百万円】

園芸生産の規模拡大や新たに園芸生産に取り組む担い手に対し、その取組みに要する費用の一部を助成し、取組みを後押しします。

※助成枠を上回る申請があった場合、地域戦略や戦略品目、産地規模等を考慮し、選定します。

(3) 新規・親元就農応援事業 <助成枠15百万円>

新規就農の促進と定着および後継者への事業承継に向けた後押しに繋げ、農業生産の拡大や農業を通じた地域活性化を図ることを目的に、①新たに就農する担い手および②後継者を受け入れる親元農業者に対し、営農経費の一部を助成します。

なお、申請状況等を勘案し、助成枠を見直しました。(20百万円⇒15百万円)

※助成枠を上回る申請があった場合、申請者数で助成額を按分します。

(4) 商談会等販路拡大の活動支援事業 <助成枠5百万円>

国内および海外の商談会への出展等にかかる費用を助成し、担い手による県産農畜産物等の販路拡大の取組みを後押しします。

なお、申請状況等を勘案し、助成枠を見直しました。(10百万円⇒5百万円)

2. 担い手向け金融支援策の提供

引き続き担い手の資金需要に応じていくため、内容を一部見直しのうえ利子補給・保証料助成による金融負担の軽減を図ってまいります。

助成対象資金 (長期資金のみ)	補給・助成率		補給・助成期間	融資限度額
	J Aバンク利子補給 (農林中央金庫)	J Aグループ新潟 利子補給・保証料助成		
担い手支援資金 (アグリV)	利子補給 年1%	利子補給 年0.25%	借入当初3年間	25億円 一般枠：22億円 農地取得枠：3億円
		保証料助成 年0.32%		
農業近代化資金	利子補給 最大年1%	保証料助成 最大年0.43%	借入当初5年間	新潟県の融資枠
農機具ローン	利子補給 最大年0.6%	-	借入当初3年間	-
アグリマイティー 資金	利子補給 最大年0.6%	-	借入当初3年間	-

※お借入条件等や審査の結果によりご希望に添えない場合がございます。
詳細につきましては、お近くのJ A窓口までお問合せください。

※お借入金利・保証料は金利情勢により変更となります。また、利子補給・保証料助成期間終了後は、通常の金利・保証料をご負担いただきます。

※受付額が融資限度額に達した場合は、その時点で取扱いを中止いたします。

※J Aバンク利子補給は令和3年4～12月のお借入れ、J Aグループ新潟利子補給・保証料助成は令和3年4月～令和4年3月のお借入れが対象となります。

<添付資料：J Aバンク新潟における担い手支援策について>

以上

<p><本件に関するお問合せ先> J Aバンク新潟県信連 農業部 担当：中島、朝妻、木下、桑原 TEL：025-230-2214</p>
--

JAバンク新潟における担い手支援策について

令和3年3月



JAバンク新潟における担い手支援策について

JAグループ新潟では、農業者への支援パッケージとして「にいがた農業応援プログラム」を平成28年度より展開しております。

「にいがた農業応援プログラム」とは、農業者の所得増大と持続可能な農業経営の実現に向け、「にいがた農業応援ファンド」「担い手向け金融支援策」「プログラム推進・支援体制の構築」の3本柱で構成される総合的な支援メニューです。中でも、「にいがた農業応援ファンド」と「担い手向け金融支援策」については、JAバンク新潟が中心となり取り組んでおります。

令和3年度においても、内容を一部見直しのうえ、引き続き「にいがた農業応援プログラム」を展開し、担い手支援に積極的に取り組んでまいります。

JAバンク新潟における担い手支援策について

○「にいがた農業応援プログラム」の全体像

県内担い手の取組み

○農業生産の拡大 ○加工・流通・販売の促進 ○農業を通じた地域の活性化

プログラム1

にいがた農業応援ファンドの展開

プログラム2

担い手向け金融支援策の提供

プログラム3

プログラムの推進・支援体制の構築

- (1)「JAグループ新潟担い手サポートセンター」の設置
中央会・連合会による事業横断的な担い手サポートセンターを設置し、担い手の多様なニーズに総合的に対応しております。
- (2) 専門家等の活用による相談支援機能の強化
担い手サポートセンターは、農業の現場に精通した専門家の活用により、担い手の相談支援に必要な体制を確保します。

I にいがた農業応援プログラム～令和3年度取組み内容～

にいがた農業応援ファンドの展開

1. 1億円園芸産地チャレンジ事業(令和3年度助成枠30百万円)

「新潟県園芸振興基本戦略」で推進する販売額1億円到達を目指す園芸産地において、園芸生産の規模拡大や新たに園芸生産に取り組む担い手をより一層支援していくため、令和3年度は助成枠を拡充のうえその取組みに要する費用の一部を助成します。

2. 園芸生産拡大支援事業(令和3年度助成枠30百万円)

園芸生産の規模拡大や新たに園芸生産に取り組む担い手への踏み込んだ支援を行うことにより、園芸生産拡大に向けた取組みを後押しします。

3. 新規・親元就農応援事業(令和3年度助成枠15百万円)

新規就農の促進と定着および後継者への事業承継に向けた後押しに繋げることを目的に、新たに就農する担い手および親元に助成します。

4. 商談会等販路拡大の活動支援事業(令和3年度助成枠5百万円)

平成30年度より実施してきた国内および海外の商談会への出展等にかかる費用の助成を、令和3年度においても継続して行い、担い手による県産農畜産物等の販路拡大の取組みを後押しします。

担い手向け金融支援策の提供

5. 担い手支援資金(愛称:アグリV)

「担い手支援資金(愛称:アグリV)」の取扱額について、一般枠22億円、農地取得枠3億円として利子補給・保証料助成を実施し、担い手の資金需要に引き続き応えていきます。

6. 農業近代化資金の保証料助成

担い手に対する金融面での支援強化策として、引き続き農業近代化資金の保証料助成を実施し、金融負担軽減を図ります。

Ⅱ にいがた農業応援ファンド～令和3年度取組み内容～

にいがた農業応援ファンドの展開

令和3年度における助成対象事業は、以下4事業の内容を一部見直しのうえ、総事業予算枠を総額80百万円で継続して実施いたします。

1. 1億円園芸産地チャレンジ事業 【助成枠 **30百万円**】

本事業では、「新潟県園芸振興基本戦略」で推進する販売額1億円到達を目指す園芸産地において、園芸生産の規模拡大や新たに園芸生産に取り組む担い手に対して、その取組みに要する費用の一部を助成します。

昨年度は、皆様から大変ご好評いただき助成枠を大きく上回る申請となったことから、令和3年度は、その取組みを一層支援していくため**助成枠(20百万円⇒30百万円)の拡充**を図りました。

(助成率30%、1件あたり上限50万円。助成枠を上回る申請があった場合、抽選により選定します。)

Ⅱ にいがた農業応援ファンド～令和3年度取組み内容～

2-1. 園芸生産拡大支援事業(担い手向け) ～信連拠出～ 【助成枠 20百万円】

本事業では、園芸生産の規模拡大や新たに園芸生産に取り組む担い手に対して、その取組みに要する費用の一部を助成します。

(助成率30%、1件あたり上限30万円。助成枠を上回る申請があった場合、地域戦略や戦略品目等を考慮し選定します。)

2-2. 園芸生産拡大支援事業(産地向け) ～全農拠出～ 【助成枠 10百万円】

本事業では、新潟県が実施する大規模園芸産地育成事業に取り組むJAに対して、園芸生産の拡大に資する費用の一部を助成します。

(助成額は、1産地あたり最大250万円。助成枠を上回る申請があった場合、地域戦略や戦略品目等を考慮し選定します。)

Ⅱ にいがた農業応援ファンド～令和3年度取組み内容～

3. 新規・親元就農応援事業 【助成枠 15百万円】

本事業では、新規就農の促進と定着および後継者への事業承継に向けた後押しに向け、農業生産の拡大や農業を通じた地域活性化を図ることを目的として、新たに就農する担い手および親元に対して、営農費用の一部を助成します。なお、申請状況等を勘案し、助成枠(20百万円⇒15百万円)を見直しました。

(1件あたり上限20万円。助成枠を上回る申請があった場合、申請者数で助成額を案分します。)

4. 商談会等販路拡大の活動支援事業 【助成枠 5百万円】

本事業では、商談会等を通じて県産農畜産物の販路拡大に取り組む担い手(JA生産部会を含む)に対して、その取組みに要する費用の一部を助成します。なお、申請状況等を勘案し、助成枠(10百万円⇒5百万円)を見直しました。

(国内は最大10万円、海外は最大30万円。1事業対象者につき国内2回、海外1回を上限に助成します。)

Ⅲ 担い手向け金融支援～令和3年度取組み内容～

担い手向け金融支援策の提供

担い手の実質金利負担の軽減を図るとともに、担い手の資金需要に応えていくため、金融支援策の内容を一部見直しのうえ継続して実施いたします。

助成対象資金 (長期資金のみ)	補給・助成率		補給・助成期間	融資限度額	特徴
	JAバンク利子補給 (農林中央金庫)	JAグループ新潟 利子補給・保証料助成			
担い手支援資金 (アグリV)	利子補給 年1%	利子補給 年0.25% 保証料助成 年0.32%	借入当初3年間	25億円 一般枠: 22億円 農地取得枠: 3億円	<ul style="list-style-type: none"> 条件が合致する場合、借入当初3年間は金利・保証料込の実質金利が年0.5%となります。 一般枠はJA毎に年間融資枠を設定しております。
農業近代化資金	利子補給 最大年1%	保証料助成 最大年0.43%	借入当初5年間	新潟県の融資枠	<ul style="list-style-type: none"> 条件が合致する場合、行政からの利子補給等も含め、借入当初5年間は金利負担が実質0円となります。
農機具ローン	利子補給 最大年0.6%	—	借入当初3年間	—	<ul style="list-style-type: none"> 審査期間を短縮し、迅速かつ簡便な利用を可能とした個人専用のローンです。
アグリマイティー資金	利子補給 最大年0.6%	—	借入当初3年間	—	<ul style="list-style-type: none"> あらゆる資金ニーズに対応できるオールマイティーな資金です。

※お借入条件等や審査の結果によりご希望に添えない場合がございます。詳細につきましては、お近くのJA窓口までお問合せください。

※お借入金利・保証料は金利情勢により変更となります。また、利子補給・保証料助成期間終了後は、通常の金利・保証料をご負担いただきます。

※受付額が融資限度額に達した場合は、その時点で取扱いを中止いたします。

※JAバンク利子補給は令和3年4～12月のお借入れ、JAグループ新潟利子補給・保証料助成は令和3年4月～令和4年3月のお借入れが対象となります。

<参考>にいがた農業応援ファンド～令和2年度取組み内容～

にいがた農業応援ファンド各事業の実績

➤令和2年度の取組実績は、採択件数253件、採択額55百万円となりました。

(単位:件、千円)

事業名	令和2年度			
	申請件数	申請額	採択件数	採択額
1億円園芸産地チャレンジ事業	166	48,982	61	19,872
園芸生産拡大支援事業	136	25,441	132	24,510
新規・親元就農応援事業	52	10,400	52	10,400
商談会等販路拡大の活動支援事業	8	583	8	550
合計	362	85,406	253	55,332

【各ファンドの活用事例】

1億円園芸産地チャレンジ事業	高設栽培溶液システム、移植機、籾殻埋設機、長ネギ根葉切り機、ラジコン動噴 ほか
園芸生産拡大支援事業	乗用草刈機、充電式剪定鋏、パイプハウス、低温貯蔵庫、スピードスプレーヤ ほか
商談会等販路拡大の活動支援事業	フードメッセinにいがた、新潟米商談会、沖縄大交易会、個別商談 ほか

にいがた農業応援ファンドを活用して購入した乗用草刈機



<参考>担い手向け金融支援策～令和2年度取組み内容～

担い手金融支援対象資金の取扱実績について

➤長期資金の実行実績

(単位:件、千円)

	令和2年4月～令和3年2月末 累計実績					
	農業近代化資金		農機具ローン		アグリマイティー資金(証書)	
	件数	実行金額	件数	実行金額	件数	実行金額
令和2年度	88	878,910	1,039	2,405,660	673	2,620,512

(単位:千円)

	令和2年4月～令和3年2月末 累計実績			
	アグリV(一般枠)		アグリV(農地取得枠)	
	件数	実行実績	件数	実行実績
令和2年度	534	2,127,530	44	142,680

➤短期資金の残高実績

(単位:件、千円)

	令和3年2月末 残高					
	スーパーS資金		サポートA		アグリマイティー資金(手形)	
	件数	残高	件数	残高	件数	残高
令和2年度	32	112,923	300	888,172	94	187,118